

平成26年度の重点課題

県平均値かつ全国平均値未満の項目が男子46%（48中22）女子59%（48中28）であった。

男子は、反復横とび・ボール投げにおいて、県平均値・全国平均値を下回る学年が多い。

女子は、長座体前屈・ボール投げにおいて、県平均値・全国平均値を下回る学年が多い。

このことから、瞬発力や持久力に大きな課題がある。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

全身を使った運動を取り入れた。

週一回の体育朝会において、セット運動やランタイムを実施した。

月初めの一週間で、体力作りに取り組んだかどうかを児童に自己評価させ、積極的に体力作りに取り組めるようにした。

平成27年度新体力テストの結果（県平均値（平成26年度）・全国平均値（平成25年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	7.73	11.04	26.96	26.29	17.96	11.92	109.79	8.33	28.75	第1学年	7.15	11.27	26.88	25.69	13.69	12.20	108.73	5.31	28.42
第2学年	10.56	15.69	26.95	30.59	29.89	10.35	128.85	12.97	38.24	第2学年	9.16	12.50	27.93	28.57	26.73	11.15	114.83	6.77	35.30
第3学年	16.86	16.83	27.21	32.96	36.88	10.23	140.04	13.83	44.00	第3学年	15.76	15.67	28.24	31.22	26.11	10.70	124.00	8.67	43.35
第4学年	14.00	20.21	30.58	37.63	50.13	9.55	144.88	19.88	50.00	第4学年	13.31	18.00	32.54	34.03	35.09	9.99	140.71	11.51	49.09
第5学年	16.91	20.54	34.42	42.91	59.41	9.60	153.58	21.75	55.45	第5学年	16.28	20.42	36.35	42.04	47.96	9.78	152.85	14.00	57.87
第6学年	20.60	22.86	39.36	45.31	69.06	8.71	165.94	30.63	63.88	第6学年	19.53	20.57	44.14	44.51	49.76	9.22	160.77	17.00	64.45

県平均値かつ全国平均値未満

平成27年度新体力テストの結果（県平均値（平成27年度）・全国平均値（平成26年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	7.73	11.04	26.96	26.29	17.96	11.92	109.79	8.33	28.75	第1学年	7.15	11.27	26.88	25.69	13.69	12.20	108.73	5.31	28.42
第2学年	10.56	15.69	26.95	30.59	29.89	10.35	128.85	12.97	38.24	第2学年	9.16	12.50	27.93	28.57	26.73	11.15	114.83	6.77	35.30
第3学年	16.86	16.83	27.21	32.96	36.88	10.23	140.04	13.83	44.00	第3学年	15.76	15.67	28.24	31.22	26.11	10.70	124.00	8.67	43.35
第4学年	14.00	20.21	30.58	37.63	50.13	9.55	144.88	19.88	50.00	第4学年	13.31	18.00	32.54	34.03	35.09	9.99	140.71	11.51	49.09
第5学年	16.91	20.54	34.42	42.91	59.41	9.60	153.58	21.75	55.45	第5学年	16.28	20.42	36.35	42.04	47.96	9.78	152.85	14.00	57.87
第6学年	20.60	22.86	39.36	45.31	69.06	8.71	165.94	30.63	63.88	第6学年	19.53	20.57	44.14	44.51	49.76	9.22	160.77	17.00	64.45

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 県平均値（平成26年度）かつ全国平均値（平成25年度）未満の項目が、男子48%（48中23）、女子56%（48中27）、全体52%（96中50）であった。項目数は昨年度とほぼ同様であった。課題部分を正確に把握し、継続的に体力作りに取り組んでいく必要がある。
- 昨年度は、50m走・握力において92%が下回っていた。しかし、今年度は、58%に向上した。
- 反復横とびが12項目中10項目で平均値を下回った。男子は、全項目で平均値を下回った。このことから、瞬発力や俊敏性に課題がある。また、ボール投げにも課題が大きい。
- 長座体前屈では、女子が6学年をのぞいた全ての学年で平均値を下回った。女子の柔軟性に課題がある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 【本年度の新しい取組】
 - 重点強化体力として、瞬発力と投力を設定する。
 - 全学年の体育科授業で、帯的に反復横とびを行う。
 - ・12月に反復横とびの再測定を行う。
 - 学年に応じた投力を鍛える体づくり運動を行う。
 - ・2月にソフトボール投げの再測定を行う。
- 【昨年度を継続・改善する取組】
 - 体力向上年間指導計画を作成する。重点強化体力を向上させる取組例を載せる。
 - 体育朝会でセット運動を実施する。筋力や跳躍力、柔軟性を向上させる運動を行う。
 - ランタイムで、8分間走り、周数をマラソンカードに色塗りする。

平成28年度の目標値

- 来年度の新体力テストのボール投げにおいて、県平均値・全国平均値を下回る項目を、本年度の75%から、50%以下にする。
- 来年度の新体力テストの反復横とびにおいて、県平均値・全国平均値を下回る項目を、本年度の83%から、50%以下にする。
- 来年度の新体力テストの結果において、県平均値かつ全国平均値未満の項目を、52%から、45%以下にする。